

持続可能な公共交通網を目指して 市内バス路線を検討中

市内のバス路線は、利用者の減少に伴い、多額の赤字を抱えながら運行していることに加え、近年は、乗務員不足により現在の運行規模を維持することが難しくなってきました。

現在、江別市地域公共交通活性化協議会で、バス路線の再編や利用促進策の強化により収支を改善し、持続可能な公共交通網を形成することを旨として、「地域公共交通網形成計画」(※1)と「地域公共交通

※1 地域公共交通網形成計画

地域公共交通全体を再構築するための方向性を定める基本計画

※2 地域公共交通再編実施計画

地域公共交通網形成計画に基づき再編する各路線の運行経路などを個別に定める計画

通再編実施計画」(※2)の策定に向けた協議を続けています。両計画の策定にあたっては、利用者の利便性とバス事業者の採算性のバランスをとることを重視して検討を行っています。

市民の方24名から 合計81件のご意見

地域公共交通網形成計画の策定にあたり、市民の皆さんのご意見を広く聞きながら検討するため、昨年10月16日(12月4日の間、「バス路線を維持していくための意見募集」を行いました。

意見募集の結果、バス路線・ダイヤに関する考え方、高齢者の運賃割引、ICカードの普及促進やバスロケーションシステム(バスのGPS位置情報などを利用者に提供する仕組み)の導入など、以下のとおり、24名の方から計81件のさまざまなお意見をいただきました。江別市地域公共交通活性化

協議会は、これらのご意見を資料としてまとめ、検討を続けています。

両計画(※1・※2)は、3月下旬開催予定の協議会で案をとりまとめ、5月頃を目途にパブリックコメントを実施し、6月中旬に完成させる予定です。

【詳細】政策推進課公共交通担当
当 ☎ 381-1295

皆さんの声 (「バス路線を維持していくための意見募集」から一部を抜粋)

- 駅を中心に短時間、多頻度の路線設定が必要
- 江別市立病院や市役所へ直行するバスが必要
- 鉄南地区を回るような路線がほしい
- 最終バス時刻を22時台にしてほしい
- 通勤・通学と買い物の時間帯を分けて運行を考えてはどうか
- バス路線が重なる地域で、各社の時刻のすり合わせが必要
- 電車との接続を重視してほしい
- 小型バスを住宅街に走らせるなど、路線を細分化してほしい
- 電車とバス、バスとバスの乗継キップを発行してほしい
- 札幌では高齢者に対して割引カードが配布されている
- 高齢者向けのタクシーチケットの導入などを検討すべき
- バスの現在地をスマホから随時知る方法など、バスを待たない方法を考えてはどうか
- ICカード利用促進により、料金支払い時の遅延防止やバスの利用促進を図ってはどうか
- 駅や公共施設への乗り換えマップができれば利用しやすい

バス路線マップが便利!

市内全域のバス路線が一目でわかるマップを公共施設などで配布しています。

バス路線マップのダウンロードはこちら



スマートフォンなどで、左のQRコードを読み込んでください

江別 バス路線マップ

検索



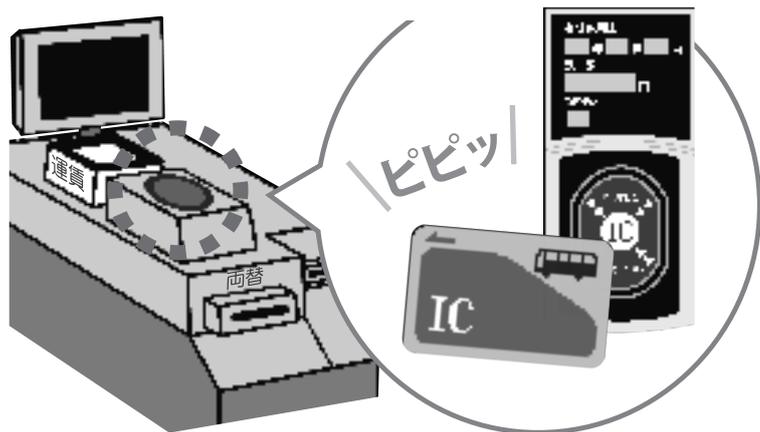
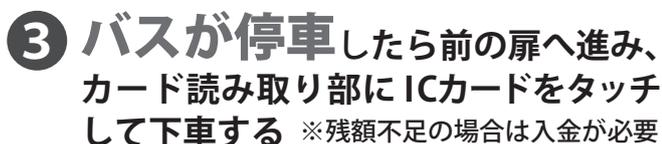
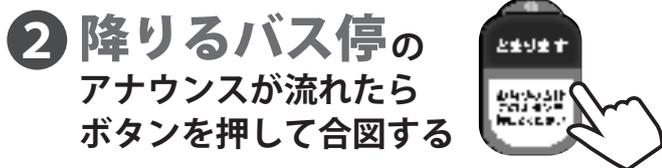


公共交通 便利に使おう!

ICカードの使い方 (Kitaca・SAPICA など)

● 市内を運行するジェイ・アール北海道バス(株)、北海道中央バス(株)の全ての路線で利用することができます。

路線バスで使う場合



路線バス以外で使う場合

Kitaca は、JR 北海道の札幌近郊 54 駅で IC カード乗車券として利用することができるほか、Kitaca・SAPICA とともに、札幌市営地下鉄・市電で利用できます。また、指定の店舗や自動販売機などで電子マネーとして使うことができます。
※詳細は各事業者へお問合せください。

ワンタッチで支払い 硬貨を数える必要なし

IC カードは、公共交通の運賃を支払うためのカードです。ワンタッチで支払いを済ませられるため、スムーズに乗り降りすることができます。

購入・入金 (チャージ)

※購入・入金場所は市内のみ記載

Kitaca (キタカ)

購入できる場所

江別駅・高砂駅 (南口のみ)・野幌駅・大麻駅の自動券売機または窓口

入金できる場所

江別駅・高砂駅 (南口のみ)・野幌駅・大麻駅の自動券売機または窓口、コンビニエンスストア (ファミリーマート・ローソン・サンクス・セブンイレブン・セイコーマート)、イオン、マックスバリュ、ツルハドラッグ

※店舗により、対応していない場合があります
※ジェイ・アール北海道バス(株)および北海道中央バス(株)のバス車内運賃箱でも入金できます

SAPICA (サピカ)

購入できる場所

北海道中央バス(株)江別営業所

入金できる場所

北海道中央バス(株)江別営業所

※ジェイ・アール北海道バス(株)および北海道中央バス(株)のバス車内運賃箱でも入金できます

使って守ろうバス路線

バス路線は、利用者が減少し、事業採算性が見込めなくなると減便・廃止となります。

存続のためには、多くの方に路線バスを利用してもらうことが必要ですので、路線バスの積極的な利用をお願いします。[\[詳細\]](#) 政策推進課公共交通担当 ☎ 381-1295